

問題 1 「小学校学習指導要領」の「第3章 特別の教科 道徳 第3 指導計画の作成と内容の取扱い」に関する内容として、適切でないものを選びなさい。

- ① 校長や教頭などの参加、他の教師との協力的な指導などについて工夫し、校長を中心とした指導体制を充実すること。
- ② 道徳科が学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育のかなめとしての役割を果たすことができるよう、計画的・発展的な指導を行うこと。
- ③ 児童が自ら道徳性を養う中で、自らを振り返って成長を実感したり、これからの課題や目標を見付けたりすることができるよう工夫すること。
- ④ 児童が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育むことができるよう、自分の考えを基に話し合ったり書いたりするなどの言語活動を充実すること。
- ⑤ 道徳科の授業を公開したり、授業の実施や地域教材の開発や活用などに家庭や地域の人々、各分野の専門家等の積極的な参加や協力を得たりするなど、家庭や地域社会との共通理解を深め、相互の連携を図ること。

問題 2 次の文章は、「中学校学習指導要領」の「第1章 第5 学校運営上の留意事項」の一部である。文章中の（a）～（c）にあてはまる語句の組合せとして、最も妥当なものを選びなさい。

教育課程外の学校教育活動と教育課程の関連が図られるように留意するものとする。特に、生徒の自主的、自発的な参加により行われる部活動については、スポーツや文化、科学等に親しませ、（a）の向上や責任感、連帯感の涵養等、学校教育が目指す（b）の育成に資するものであり、学校教育の一環として、教育課程との関連が図られるよう留意すること。その際、学校や地域の実態に応じ、地域の人々の協力、社会教育施設や社会教育関係団体等の各種団体との連携などの運営上の工夫を行い、（c）運営体制が整えられるようにするものとする。

- | | | | |
|---|----------|---------|-------------|
| ① | a 学習意欲 | b 資質・能力 | c 業務改善につながる |
| ② | a 体力及び技術 | b 道徳的価値 | c 社会に開かれた |
| ③ | a 学習意欲 | b 知識・技能 | c 持続可能な |
| ④ | a 体力及び技術 | b 資質・能力 | c 社会に開かれた |
| ⑤ | a 学習意欲 | b 資質・能力 | c 持続可能な |

問題3 次の文は、「高等学校学習指導要領」の「第1章 第3款 教育課程の実施と学習評価」の一部である。文中の（a）～（c）にあてはまる語句の組合せとして最も適当なものを選びなさい。

特に、各教科・科目等において身に付けた知識及び技能を活用したり、思考力、判断力、表現力等や学びに向かう力、人間性等を發揮させたりして、学習の対象となる物事を捉え思考することにより、各教科・科目等の特質に応じた物事を捉える視点や考え方（以下「(a)」という。）が鍛えられていくことに留意し、生徒が各教科・科目等の特質に応じた（a）を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、（b）を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう（c）を重視した学習の充実を図ること。

- | | | | |
|---|----------|------|------|
| ① | a 見方・考え方 | b 意見 | c 姿勢 |
| ② | a 見方・考え方 | b 情報 | c 過程 |
| ③ | a 見方・考え方 | b 資料 | c 意欲 |
| ④ | a 資質・能力 | b 意見 | c 意欲 |
| ⑤ | a 資質・能力 | b 情報 | c 過程 |

問題4 「特別支援学校教育要領・学習指導要領解説 総則編（幼稚部・小学部・中学部）」の「第3編 第2章 第6節 2 家庭や地域社会との連携並びに学校間の連携や交流及び共同学習」に関する内容として、最も適当なものを選びなさい。

- ① 学校同士が相互に連携を図り、積極的に交流を深めることによって、学校生活をより豊かにするとともに、児童生徒の人間関係のみに絞った教育活動を進めていくことが必要である。
- ② 特別支援学校や小・中学校等が、それぞれの学校の教育課程に位置付けて、障害のある者とない者が共に活動する交流及び共同学習は、障害のない児童生徒の経験を広め、社会性を養い、キャリア教育の充実を目指す上で、大きな意義を有しているとともに、双方の児童生徒にとって、意義深い教育活動であることが明らかになってきている。
- ③ 交流及び共同学習は、児童生徒が他の学校の児童生徒と理解し合うための絶好の機会であり、同じ社会に生きる人間として、互いを正しく理解し、共に助け合い、支え合って生きていくことの大切さを学ぶ場でもあると考えられる。
- ④ 障害者である児童生徒及び生徒と障害者でない児童及び生徒と一緒に参加する活動は、相互の触れ合いを通じて豊かな人間性を育むことを目的とするものであり、教科等のねらいの達成を目的とするものではない。
- ⑤ 交流及び共同学習の実施に当たっては、双方の学校が連絡を取り合うことなく、指導計画に基づく内容や方法をそれぞれの学校で事前に検討し、各学校や障害のある児童生徒一人一人の実態に応じた様々な配慮を行うなどして、計画的、組織的に継続した活動を実施することが大切である。

問題5 次の条文は、「教育基本法」の一部である。条文の（a）～（c）にあてはまる語句の組合せとして、最も適当なものを選びなさい。

第12条第2項 国及び地方公共団体は、図書館、博物館、公民館その他の社会教育施設の設置、（a）の施設の利用、（b）及び情報提供その他の適当な方法によって（c）の振興に努めなければならない。

- ① a 学校 b 視聴覚教材 c 学校教育
- ② a 学校 b 学習の機会 c 社会教育
- ③ a 民間 b 学習の機会 c 学校教育
- ④ a 民間 b 視聴覚教材 c 社会教育
- ⑤ a 学校 b 視聴覚教材 c 家庭教育

問題6 次の条文は、「学校教育法」の一部である。条文の（a）、（b）にあてはまる語句の組合せとして、最も適当なものを選びなさい。

第19条 (a)によつて、就学困難と認められる学齢児童又は学齢生徒の保護者に対しては、(b)は、必要な援助を与えなければならない。

- ① a 身体的理由 b 市町村
- ② a 身体的理由 b 国
- ③ a 学力不振 b 学校
- ④ a 経済的理由 b 市町村
- ⑤ a 経済的理由 b 学校

問題7 「学校教育法施行規則」の「第3節 管理」に関する内容として、適当でないものを選びなさい。

- ① 校長及び教員が児童等に懲戒を加えるに当つては、児童等の心身の発達に応ずる等教育上必要な配慮をしなければならない。
- ② 校長は、その学校に在学する児童等の指導要録を作成しなければならない。
- ③ 指導要録及びその写しのうち入学、卒業等の学籍に関する記録については、その保存期間は、20年とする。
- ④ 校長（学長を除く。）は、当該学校に在学する児童等について出席簿を作成しなければならない。
- ⑤ 停学は、学齢児童又は学齢生徒に対しては、行うことができる。

問題8 次の条文は、「学校保健安全法」の一部である。条文の（a）、（b）にあてはまる語句の組合せとして、最も適当なものを選びなさい。

第19条 （a）は、感染症にかかっており、かかっている疑いがあり、又はかかるおそれのある児童生徒等があるときは、政令で定めるところにより、出席を停止させることができる。

第20条 （b）は、感染症の予防上必要があるときは、臨時に、学校の全部又は一部の休業を行うことができる。

- | | | | | |
|---|---|--------|---|--------|
| ① | a | 校長 | b | 学校の設置者 |
| ② | a | 校長 | b | 文部科学省 |
| ③ | a | 学校の設置者 | b | 校長 |
| ④ | a | 学校の設置者 | b | 文部科学省 |
| ⑤ | a | 文部科学省 | b | 学校の設置者 |

問題9 次の文は、「第3期千葉県教育振興基本計画 次世代～光り輝く『教育立県ちば』プラン」（令和2年2月 千葉県／千葉県教育委員会）の「第3章 2 基本目標1 施策1 人生を主体的に切り拓くための学びの確立」の一部である。文中の（a）～（c）にあてはまる語句の組合せとして、最も適当なものを選びなさい。

- ・ 「ちばっ子「学力向上」総合プラン」を策定し、子供たちの（a）を高め、学力向上を図る取組を、子供の学びの支援などの視点から重点的に進めます。
- ・ 各教科等において、コンピューターや（b）などの情報手段を適切に活用した学習活動を充実します。
- ・ 子供たちの発達の段階に応じた体系的・系統的な一貫性のある（c）を、学校の全ての教育活動を通じて推進します。

- | | | | | | | |
|---|---|-------|---|------------|---|--------|
| ① | a | 知的探求心 | b | 教育用ソフトウェア | c | 特別支援教育 |
| ② | a | 知的探求心 | b | 情報通信ネットワーク | c | キャリア教育 |
| ③ | a | 興味関心 | b | 教育用ソフトウェア | c | 道徳教育 |
| ④ | a | 学習意欲 | b | インターネット | c | 特別支援教育 |
| ⑤ | a | 学習意欲 | b | 情報通信ネットワーク | c | キャリア教育 |

問題 10 「第3期千葉県教育振興基本計画 次世代～光り輝く『教育立県ちば』プラン」
（令和2年2月 千葉県／千葉県教育委員会）の「第3章 2 基本目標3 施策9
人生100年時代を見据えた生涯学習の推進」として、最も適当なものを選びなさい。

- ① 学びを将来へとつなぐ系統的なキャリア教育の推進
- ② 食を通じた健康づくりの推進
- ③ 障害のある人の生涯を通じた多様な学習活動の推進
- ④ 安全・安心な学びの場づくりの推進
- ⑤ 人生を豊かにするためのスポーツの推進

問題 11 「第2次千葉市学校教育推進計画」（平成28年3月 千葉県／千葉市教育委員会）の「第1章 第2次千葉市学校教育推進計画 各論 1 1-1 主体的に学ぶ力の向上」に関するアクションプランとして、適当でないものを選びなさい。

- ① 「わかる授業」の推進
- ② 学力状況調査の実施と活用
- ③ 指導資料の活用
- ④ 異文化理解の推進
- ⑤ 情報活用能力の育成

問題 12 次の文章は、「千葉県・千葉市教員等育成指標（リーフレット）」（平成 30 年 3 月 千葉県教育委員会）の、「教員等が身に付けるべき資質能力の4つの柱」のうちの「チーム学校を支える資質能力とは？」に関するものである。文章中の（a）～（c）にあてはまる語句の組合せとして、最も適当なものを選びなさい。

（a）の実現に向け、（b）を確実に実施するとともに、組織の一員として（c）を支える力となり、他の教職員と連携・調整しながら、自分の役割を果たそうとする姿勢が必要となります。また、校内研修体制づくりや地域とともに歩む学校づくりにそれぞれの立場から積極的に取り組む力が求められます。

- | | | | | | | |
|---|---|----------|---|------|---|------|
| ① | a | 男女共同参画社会 | b | 教育課程 | c | 子供 |
| ② | a | 学校教育目標 | b | 教育課程 | c | 学校運営 |
| ③ | a | 地域共生社会 | b | 教育課程 | c | 子供 |
| ④ | a | 学校教育目標 | b | 教育研究 | c | 学校運営 |
| ⑤ | a | 地域共生社会 | b | 教材研究 | c | 暮らし |

問題 13 「不登校児童生徒への支援の在り方について（通知）」（令和元年 10 月 文部科学省）に関する内容として、最も適当なものを選びなさい。

- ①校長のリーダーシップの下、個人情報に配慮し、当該校の教員のみで組織的な支援体制を整えることが必要である。
- ②不登校児童生徒が教育支援センターや民間施設等の学校外の施設において指導を受けている場合には、当該児童生徒が在籍する学校がその学習の状況等について把握することは必要ない。
- ③義務教育段階の不登校児童生徒が自宅において I C T 等を活用した学習活動を行った場合は、指導要録上では出席扱いにはならない。
- ④不登校児童生徒の支援においては、予兆への対応を含めた初期段階からの組織的・計画的な支援が必要である。
- ⑤不登校等によって実質的に義務教育を十分に受けられないまま中学校等を卒業した者のうち、改めて中学校等で学び直すことを希望する者については、教育委員会の判断により本人が希望する中学校等に入学することができる。

問題 14 「いじめの防止等のための基本的な方針」（平成 29 年 3 月改定 文部科学大臣決定）に関する内容として、適当でないものを選びなさい。

- ① いじめはどの子供にも起こりうるわけではないが、全ての児童生徒を対象に、いじめに向かわせないための未然防止の取組として、児童生徒が自主的にいじめの問題について考え、議論すること等のいじめの防止に資する活動に取り組む。
- ② 教職員の言動が、児童生徒を傷つけたり、他の児童生徒によるいじめを助長したりすることのないよう、指導の在り方に細心の注意を払う。
- ③ いじめは大人の目に付きにくい時間や場所で行われたり、遊びやふざけあいを装って行われたりするなど、大人が気づきにくく判断しにくい形で行われることが多いことを教職員は認識し、ささいな兆候であっても、いじめではないかとの疑いを持って、早い段階から的確に関わりを持ち、いじめを隠したり軽視したりすることなく、いじめを積極的に認知することが必要である。
- ④ 日ごろから児童生徒の見守りや信頼関係の構築等に努め、児童生徒が示す変化や危険信号を見逃さないようアンテナを高く保つ、あわせて、学校は定期的なアンケート調査や教育相談の実施等により、児童生徒がいじめを訴えやすい体制を整え、いじめの実態把握に取り組む。
- ⑤ 学校の教職員がいじめを発見し、又は相談を受けた場合には、速やかに、学校いじめの対策組織に対し当該いじめに係る情報を報告し、学校の組織的な対応につなげなければならない。

問題 15 「外国人児童生徒等の教育の充実に係る有識者会議 報告書（概要）」（令和 2 年 3 月 文部科学省）に関する内容として、適当でないものを選びなさい。

- ① 就学前段階や高等学校段階、学校卒業後も見据えた体系的な指導・支援。また、日本語教育に限定した指導・支援を行う必要がある。
- ② 日本語指導を必要とする児童生徒は平成 30 年度に 5 万人を超え、母語の多様化も進行している。新たな在留資格の創設により、今後さらなる在留外国人の増加が見込まれる。
- ③ 外国人の子供たちが将来にわたって我が国に居住し、共生社会の一員として今後の日本を形成する存在であることを前提に制度設計を行うことが必要である。
- ④ 学齢期から様々なルーツを有する子供たちがともに学習することで、国際的な視点を持って社会で活躍する人材となり得ることを重視し、指導に取り組む。
- ⑤ 国が初めて実施した調査により、約 2 万人の外国人の子供が就学していない可能性があるか、就学状況が確認できていない状況にあることが明らかになった。

問題 16 次の、「新型コロナウイルス感染症対策に伴う児童生徒の『学びの保障』総合対策パッケージ【詳細版】」（令和2年6月 文部科学省）の基本的な考え方について、（a）～（c）にあてはまる語句の組合せとして、最も適当なものを選びなさい。

社会全体が、長期間にわたり、新型コロナウイルス感染症とともに生きていかねばならない状況

↓

感染症対策と子供たちの（a）学びの保障の両立
感染症対策を講じつつ、学校教育が（b）学び合いの中で行われる特質を持つことに鑑み、学校教育ならではの学びを大事にしながら教育活動を進め、最大限子供たちの（a）学びを保障

――（c）の目指す学びを着実に実現

- | | | | |
|---|--------|--------|-----------|
| ① | a 健やかな | b 主体的な | c 教育委員会 |
| ② | a 豊かな | b 主体的な | c 新学習指導要領 |
| ③ | a 健やかな | b 協働的な | c 新学習指導要領 |
| ④ | a 豊かな | b 協働的な | c PISA |
| ⑤ | a 健やかな | b 対話的な | c PISA |

問題 17 次の文章は、『キャリア・パスポート』の様式例と指導上の留意事項（平成 31 年 3 月 文部科学省）のキャリア・パスポート」の定義について書かれたものである。文章中の（a）～（c）にあてはまる語句の組合せとして、最も適当なものを選びなさい。

「キャリア・パスポート」とは、児童生徒が、小学校から（a）までのキャリア教育に関わる諸活動について、特別活動の（b）を中心として、各教科等と往還し、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり振り返ったりしながら、自身の変容や成長を自己評価できるよう工夫されたポートフォリオのことである。

なお、その記述や自己評価の指導にあたっては、教師が（c）に関わり、児童生徒一人一人の目標修正などの改善を支援し、個性を伸ばす指導へとつなげながら、学校、家庭及び地域における学びを自己のキャリア形成に生かそうとする態度を養うよう努めなければならない。

- | | | | |
|---|--------|------------------|-------|
| ① | a 中学校 | b 児童会活動及び生徒会活動 | c 対話的 |
| ② | a 中学校 | b 学級活動及びホームルーム活動 | c 総合的 |
| ③ | a 高等学校 | b 学級活動及びホームルーム活動 | c 対話的 |
| ④ | a 高等学校 | b 学級活動及びホームルーム活動 | c 協働的 |
| ⑤ | a 高等学校 | b 児童会活動及び生徒会活動 | c 総合的 |

問題 18 次の文は、「小学校プログラミング教育の手引（第三版）」（令和 2 年 2 月 文部科学省）の「第 2 章 （2）小学校プログラミング教育で育む資質・能力」の『『プログラミング的思考』とは』の一部である。文中の（a）～（c）にあてはまる語句の組合せとして、最も適当なものを選びなさい。

有識者会議「議論の取りまとめ」において「プログラミング的思考」は、「自分が（a）する一連の活動を実現するために、どのような動きの組合せが必要であり、一つ一つの動きに対応した（b）を、どのように組み合わせたらいいのか、（b）の組合せをどのように改善していけば、より（a）した活動に近づくのか、といったことを（c）に考えていく力」と説明されています。

- | | | | |
|---|------|------|-------|
| ① | a 意図 | b 指示 | c 数学的 |
| ② | a 意図 | b 記号 | c 論理的 |
| ③ | a 意図 | b 指示 | c 科学的 |
| ④ | a 想像 | b 記号 | c 科学的 |
| ⑤ | a 想像 | b 反応 | c 論理的 |

問題 19 Society 5.0 の実現に向けてのキーワードの一つに IoT があるが、「IoT」を英語で略さずに表記したものとして、最も適当なものを選びなさい。

- ① Internet of Task
- ② Information of Things
- ③ Information of Technology
- ④ Internet of Things
- ⑤ Intelligence of Technology

問題 20 次の四字熟語の (a) ~ (d) にあてはまる漢字の組合せとして、最も適当なものを選びなさい。

・適 (a) 適所 ・前代未 (b) ・正真正 (c) ・絶 (d) 絶命

- ① a 財 b 聞 c 銘 d 体
- ② a 財 b 問 c 明 d 対
- ③ a 在 b 聞 c 明 d 体
- ④ a 材 b 問 c 銘 d 対
- ⑤ a 材 b 聞 c 銘 d 体

令和4年度千葉県・千葉市公立学校教員採用選考試験 正答・配点

解答番号	正答	配点	解答番号	正答	配点	解答番号	正答	配点
問題1	1	3	問題18	2	3			
問題2	5	3	問題19	4	3			
問題3	2	3	問題20	5	3			
問題4	3	3	合計			60		
問題5	2	3						
問題6	4	3						
問題7	5	3						
問題8	1	3						
問題9	5	3						
問題10	3	3						
問題11	4	3						
問題12	2	3						
問題13	4	3						
問題14	1	3						
問題15	1	3						
問題16	3	3						
問題17	3	3						